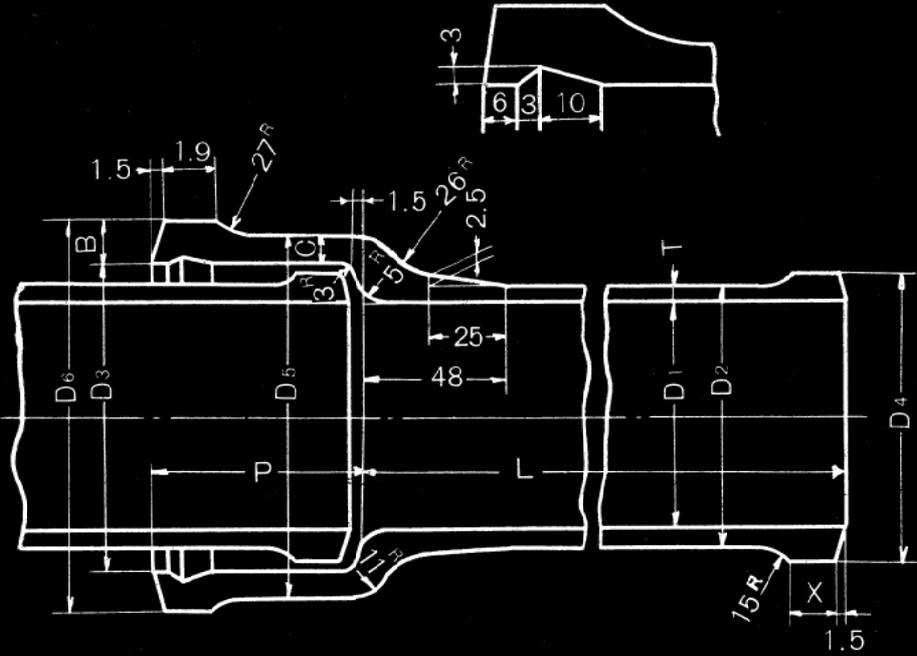


鉛コーキング接合(直管一種)
S32~S46(1957~1971)



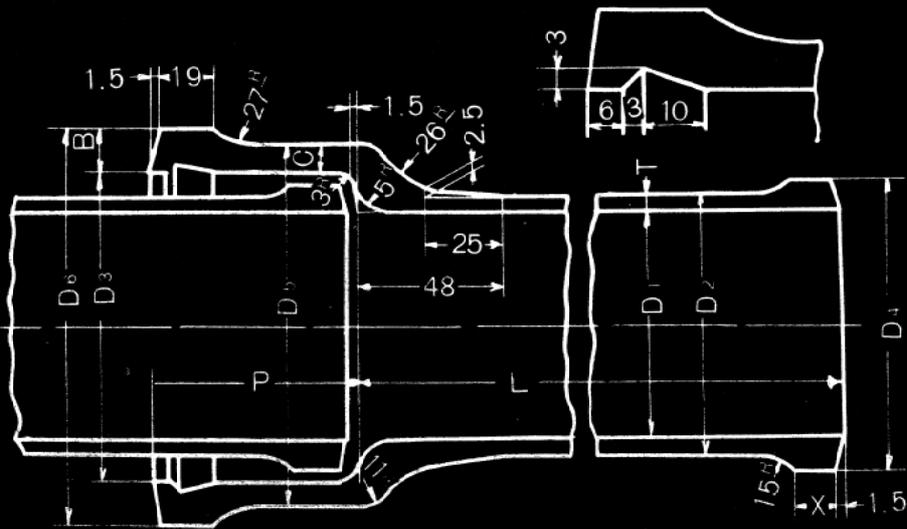
直 管 一 種

単位 mm

呼び径	管 厚 T	実内径 D ₁	実外径 D ₂	受 口 寸 法						差 口 寸 法		有 効 長	
				D ₃	D ₅	D ₆	B	C	P	D ₄	X	J I S 規格	
50	6.0	50	62	76	92	102	13	8	61	69	14	1600	800
65	6.0	65	77	91	107	117	13	8	64	84	15	〃	〃
75	6.0	75	87	101	117	127	13	8	67	94	16	〃	〃
100	6.0	100	112	126	142	152	13	8	73	119	17	〃	〃
125	6.0	125	137	151	167	177	13	8	73	144	17	〃	〃
150	6.0	150	162	176	192	202	13	8	73	169	17	〃	〃
200	7.0	200	214	232	250	260	14	9	85	222	17	〃	〃

鉛コーキング接合(直管二種)
S32~S46(1957~1971)

S46~H12(1971~2000)は、
呼び径125以下はワンタッチゴム輪による接合
呼び径150以上は鉛コーキングまたはコーキタイトによる接合



直管二種

単位 mm

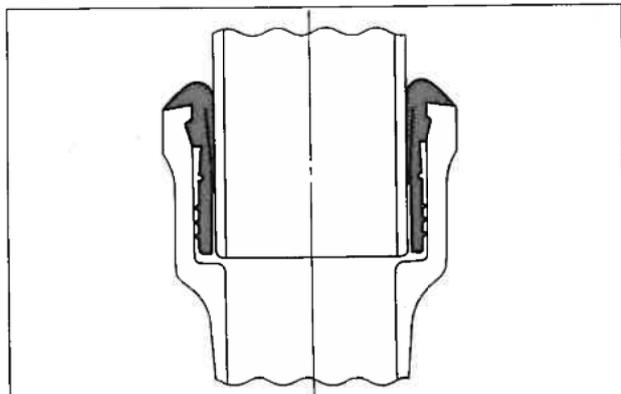
呼び径	管厚 T	実内径 D_1	実外径 D_2	受口寸法						差口寸法		有効長	
				D_3	D_5	D_6	B	C	P	D_4	X	JIS規格	
50	4.5	50	59	76	92	102	13	8	61	69	14	1600	800
65	4.5	65	74	91	107	117	13	8	64	84	15	〃	〃
75	4.5	75	84	101	117	127	13	8	67	94	16	〃	〃
100	4.5	100	109	126	142	152	13	8	73	119	17	〃	〃
125	4.5	125	134	151	167	177	13	8	73	144	17	〃	〃
150	4.5	150	159	176	192	202	13	8	73	169	17	〃	〃
200	6.0	200	212	232	250	260	14	9	85	222	17	〃	〃

JISワンタッチ接合 S46～H12(1971～2000)

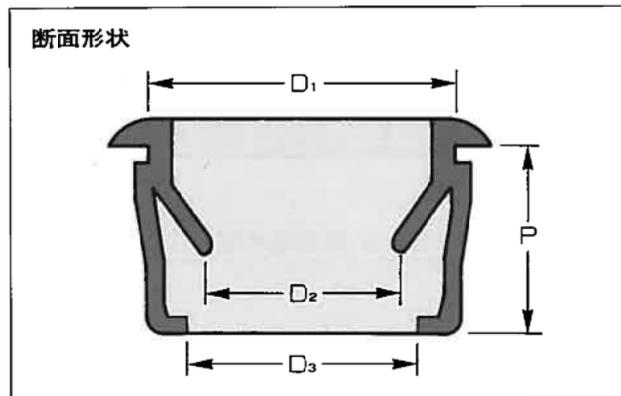
簡単・確実・スピーディーな施工法

ワンタッチジョイント工法は、ゴムパッキングを装着することにより、JIS形排水用鋳鉄管を簡単・確実・スピーディーに接続する工法です。水密性は、材質・形状などに工夫をこらしたゴムパッキングにより確保され、さらにこのゴムパッキングは耐震性や可とう性も生みだしています。鋳鉄管用のほか塩ビ管・鋼管との接続でも確実・スピーディーに施工できます。

●ワンタッチジョイント接合図



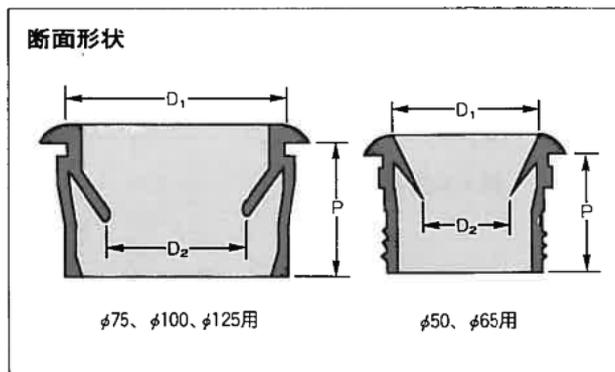
●座付ゴム輪



ワンタッチジョイントの特長

- (1)直管・異形管とも、JIS形排水用鋳鉄管を使用しています。
- (2)継手部にゴムパッキングを装着するだけですから、配管仕上がりがスマートです。
- (3)管を人力で押し込むだけのワンタッチ式ですから、施工は容易でスピーディーです。
- (4)継手部で多少の変位なら吸収してしまうため耐震性に優れ、高層集合住宅・ホテルに適しています。
- (5)異種管との接続も容易に行えます。

●ゴムパッキング



種類・寸法

単位 mm

接続管種	呼び径	φD ₁	φD ₂	P
鋼管用	75	105	63	62
塩ビ管用	100	130	82	68
排水鋳鉄管用	125	155	101	68
鋼管用	VP-50	68	40	55
塩ビ管用	VP-65	85	55	58

※カラーゴム輪もあります。

種類・寸法

単位 mm

接続管種	呼び径	φD ₁	φD ₂	φD ₃	P
鋼管用	100	130	82	102	68
塩ビ管用	—	—	—	—	—
排水鋳鉄管用	—	—	—	—	—

施工上の注意

- (1)横主管には、コーキング工法もしくはメカニカル形排水用鋳鉄管をご使用ください。(ワンタッチジョイント工法はご使用にならないで下さい。)
- (2)差口端面は面取りを施してからご使用下さい。
- (3)接合には必ずクボタ純正シール滑剤をご使用下さい。

JISワンタッチジョイント接合要領

接合要領

管の接合は、ゴムパッキング(ワンタッチゴム輪)をはめこんで、シール滑剤を塗布し、人力で押し込めば完了です。簡単にスピーディーに行えます。

接合時の注意事項

- ①受口管の内面をよく清掃してからシール滑剤を塗布してください。
- ②ゴムパッキングを所定の位置にはめこんだ後、シール滑剤を塗布してください。
- ③挿入管外面も、よく清掃してからシール滑剤を塗布してください。
- ④管は、奥までしっかりと押し込んでください。

接合手順

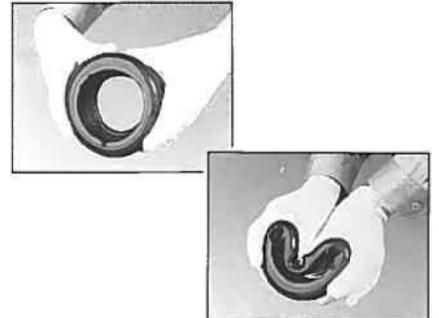
- ①ワンタッチゴム輪、シール滑剤、はけ、ウエスを準備してください。



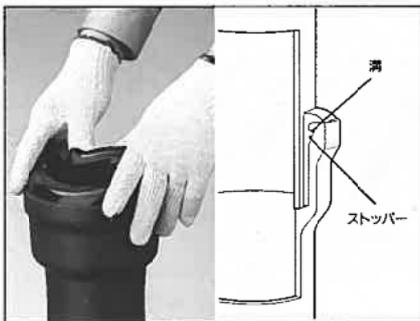
- ②受口内面を清掃後、シール滑剤を溝中心にしっかり塗布してください。



- ③ゴム輪を折り曲げてください。



- ④ゴム輪のストッパーを受口の溝にしっかり押し込んでください。



- ⑤ゴム輪を受口の全周になじませながら、シワがないように密着させてください。



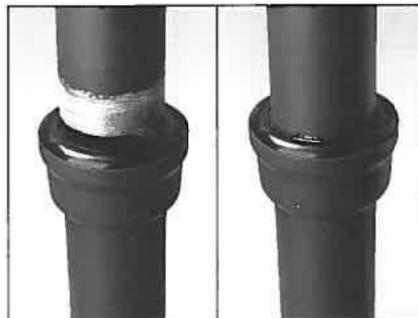
- ⑥差口の管端から約30mm以上の幅で、シール滑剤を塗布してください。



- ⑦ゴム輪のリップ部にシール滑剤を塗布してください。



- ⑧管を挿入してください。挿入しにくい場合は、差口をゆらしながら押し込んでください。



- ⑨挿入後は、接合部よりはみ出しているシール滑剤をウエスで拭き取っておいてください。



(注) (1)滑剤はシール滑剤を御使用ください。
(2)切管使用の場合、挿口部を必ず面取加工してください。